四国八十八ヶ所霊場開創1200年 道後温泉本館改築120周年 瀬戸内海国立公園指定80周年

愛媛県 松山市

大型記念イベントが続々開催

瀬戸内海国立公園指定80周年を記念して、開催されている「瀬戸内しまのわ2014」や、JR西日本の発売する「松山・広島割引きっぷ」のもうひとつのエリアの中心となる愛媛県松山市。今年2014年は、瀬戸内海国立公園指定80周年に加え、道後温泉本館改築120周年、四国八十八ヶ所霊場開創1200年を記念して大型イベントが開催されている。近年、広島と松山を船で結ぶ観光ルート「瀬戸内海道1号線」も定着化してきた。同ルートは、昨年、京都と組み合わせることで、観光庁からインバウンド向けに、「新ゴールデンルート」として、海外メディアや海外の旅行業者などに紹介された。また、JTBグループではJR各社の就航や増便もあり、注目のエリアとなっている。

四国八十八ヶ所霊場開創1200年

四国遍路発祥伝説が伝わる石手寺 住職による特別講座も実施

四国八十八ヶ所霊場

弘法大師修行の地、四国八十八ヶ所霊場は、日本各地や海外から大勢の人々が「お遍路さん」となって訪れる、性別や年齢や宗派を問わず最も親しまれている霊場。開創は、815年と伝えられており2014年は開創1200年の吉祥の年にあたる。昨年12月15日からは「四国八十八ヶ所霊場開創1200年祭」も始まっている。

石手寺を知る

四国霊場第51番札所・石手寺（愛媛県松山市石手2丁目9－21）。本尊は薬師如来。本堂大師堂の背後にある山には、マントラ洞窟があり、金剛界・胎蔵界のマントラを表現している。境内ほとんどの堂塔が国宝、国の重要文化財に指定されており、四国霊場の中でも随一の寺などとも、見学できる。

住職と本堂を参拝

石手寺の「お砂撫で」

大講堂で法話

座禅

マントラ洞窟

四国遍路発祥伝説の札所 石手寺特別講座

1200年前に弘法大師が除災難のために開いた石手寺は、「特別講座」を実施。特別講座では、大講堂で住職による四国遍路の歴史や参拝の作法・手順などの法話を受ける。次に本堂または大師堂で本格的な参拝。「お砂撫で」も行う。4月～15年3月の土・日（1月は除く）開催。時間は土曜15時30分～、日曜9時30分～。所要時間は約60分。料金は500円。宝物館入館とオリジナル経典解説本が付く。予約制（法要等により不可となる場合がある）。

さらに4月から新メニュー「本格座禅修行」が登場。住職による座禅作法の伝授と法話のあと、本格座禅修行（弘法大師式座禅）を行うもので、座禅初心者でも安心して参加できる。

4月～15年3月開催（1月は除く）。午前9時から午後4時までの設定で、所要は約60分。料金は1200円。予約制（法要等により不可となる場合がある）。石手寺☎089・977・0870）

道後温泉本館改築120周年

日本最古の温泉“道後温泉”最先端アートと融合した道後オンセナート2014が開催

道後温泉本館

道後温泉本館は、道後温泉の中心にある公衆浴場で温泉街のシンボル。愛称は坊っちゃん湯。1894年、道後湯之町の初代町長、伊佐庭如矢（いさにわゆきや）が老朽化していた道後温泉本館を改築。伊佐庭町長は、自ら無給とし、その給料分を本館の改築費用に充てた。棟梁に城大工を起用し建築した木造三層楼は、当時でも大変珍しかった。1994年12月には、神の湯本館、又新殿（ゆうしんでん）・霊の湯棟、南棟、玄関棟が国の重要文化財に指定。09年3月、ミシュラン・グリーンガイド・ジャポンで3つ星に選定。同年、経済産業省の「近代化産業遺産」に認定された。

道後温泉は、根拠や記述がある日本最古湯としても注目を集めている。道後温泉本館の南隣の冠山の地層からは、約3000年前の縄文中期の土器と石鏃が発見され、縄文人が沐浴していたと考えられている。伊予国風土記に記されている道後温泉のことについても紹介。596年、厩戸皇子（聖徳太子）来湯。その後も中大兄皇子などとの天皇が行幸している。改築120年を迎えた道後温泉本館も現存の木造温泉入浴施設としては日本最古級といわれている。

「道後オンセナート2014」が道後温泉本館の各階から霧の滝を落とし本館を包み込み、幻想的な風景を演出する中谷芙二子氏による「霧の彫刻」。泊まれるアート作品群「HOTEL HORIZONTAL（ホテル ホリゾンタル）」では、「最も深い夢」を共通テーマに、谷川俊太郎、草間彌生、荒木経惟など著名なアーティストが、9軒の道後のホテルや旅館の各1室を、実際に泊まれる作品としてそれぞれ手がける。また、見学もできる。

そのほか、道後温泉街の昼間も夜もまち歩きが楽しくなる「大影絵」「道後夜話」「アートモール」などの仕掛けを展開。

中谷芙二子「霧の彫刻」

(C) Yayoi Kusama/Dogo Onsenart 2014 & HOTEL HORIZONTAL, All Rights Reserved（宝荘ホテル）

皇族が行幸している。

とその周辺エリアで12月31日まで開催されている。道後温泉本館が、2014年4月10日に改築120周年の大還暦を迎えたことを記念して、開催するアートフェスティバル。「最古にして、最先端。温泉アートエンターテイメント。」がテーマ。道後温泉本館がアート作品へと変貌するほか、体験型アートをエリア内に点在させ、昼も夜もまちを巡りながら道後の魅力を楽しめる。

注目は、道後温泉本館の各階から霧の滝を落とし本館を包み込み、幻想的な風景を演出する中谷芙二子氏による「霧の彫刻」。泊まれるアート作品群「HOTEL HORIZONTAL（ホテル ホリゾンタル）」では、「最も深い夢」を共通テーマに、谷川俊太郎、草間彌生、荒木経惟など著名なアーティストが、9軒の道後のホテルや旅館の各1室を、実際に泊まれる作品としてそれぞれ手がける。また、見学もできる。

そのほか、道後温泉街の昼間も夜もまち歩きが楽しくなる「大影絵」「道後夜話」「アートモール」などの仕掛けを展開。

瀬戸内海国立公園指定80周年

瀬戸内しまのわ2014開催 記念テーマクルーズを設定

瀬戸内海国立公園

瀬戸内海国立公園は、1934年3月16日に雲仙や霧島とともに日本で最初に国立公園の一つとして指定され今年80周年を迎えている。陸域と海域を含めると日本一広大な国立公園。瀬戸内海国立公園の最大の特色は、大小約1000の島々で形成された内海多島海景観。また、島々の段々畑や古い港町の家並などの人文景観も楽しめる。外国人からの評価も高く、医師であり博物学者であったシーボルト、シルクロードの命名者でもあるドイツ人の地理学者フェルディナンド・フォン・リヒトホーフェンらによって海外へ紹介された。

瀬戸内海国立公園指定80周年記念として、2つのテーマクルーズが実施。旅行商品として発売されている。

あの時の「瀬戸内海・大和」クルーズ

戦艦陸奥の慰霊と平和を祈念して瀬戸内海・日本海軍の歴史を訪ねるクルーズ。戦艦「大和」「陸奥」―連合艦隊の故郷「柱島」と最新鋭の艦艇が停泊する呉の海上自衛隊基地、日本海海戦の名参謀「秋山真之」生誕の地をクルーズ船で巡る。行程は、大和ミュージアムで、特別公開講座参加の後、隣接する呉中央桟橋からクルーズ船「銀河」（瀬戸内海汽船）に乗船。船から呉海上自衛隊基地や大和建設ドックを見学。連合艦隊の泊地「柱島」・戦艦陸奥沈没点で20分停泊。柱島では特別に、連合艦隊が停泊していた当時の映像を再現するイベントを行う。その後、周防大島に上陸、戦艦陸奥記念館を見学。クルーズの終点「松山観光港」に到着し、道後温泉泊。松山市内で日露戦争の名参謀秋山真之ゆかりの地を訪れる本格クルーズ。

クルーズ船「銀河」は、1階がミラー張りの壁面と銀河を模した天井照明、2階は大きな窓が特徴的の開放的なレストランスペース。3Fからは、オーシャンビューが楽しめる。出発日は、9月19日、9月24日、10月6日。旅行代金は大人1人1万2800円。申込は瀬戸内海汽船（0882・253・1212）。集合場所は、大和ミュージアム海側「大和波止場」クルーズ船「銀河」。

中谷芙二子「霧の彫刻」

(C) Yayoi Kusama/Dogo Onsenart 2014 & HOTEL HORIZONTAL, All Rights Reserved（宝荘ホテル）

呉港のイメージ

瀬戸内海国立公園

瀬戸内海国立公園は、1934年3月16日に雲仙や霧島とともに日本で最初に国立公園の一つとして指定され今年80周年を迎えている。陸域と海域を含めると日本一広大な国立公園。瀬戸内海国立公園の最大の特色は、大小約1000の島々で形成された内海多島海景観。また、島々の段々畑や古い港町の家並などの人文景観も楽しめる。外国人からの評価も高く、医師であり博物学者であったシーボルト、シルクロードの命名者でもあるドイツ人の地理学者フェルディナンド・フォン・リヒトホーフェンらによって海外へ紹介された。

瀬戸内海国立公園指定80周年記念として、2つのテーマクルーズが実施。旅行商品として発売されている。

あの時の「瀬戸内海・大和」クルーズ

戦艦陸奥の慰霊と平和を祈念して瀬戸内海・日本海軍の歴史を訪ねるクルーズ。戦艦「大和」「陸奥」―連合艦隊の故郷「柱島」と最新鋭の艦艇が停泊する呉の海上自衛隊基地、日本海海戦の名参謀「秋山真之」生誕の地をクルーズ船で巡る。行程は、大和ミュージアムで、特別公開講座参加の後、隣接する呉中央桟橋からクルーズ船「銀河」（瀬戸内海汽船）に乗船。船から呉海上自衛隊基地や大和建設ドックを見学。連合艦隊の泊地「柱島」・戦艦陸奥沈没点で20分停泊。柱島では特別に、連合艦隊が停泊していた当時の映像を再現するイベントを行う。その後、周防大島に上陸、戦艦陸奥記念館を見学。クルーズの終点「松山観光港」に到着し、道後温泉泊。松山市内で日露戦争の名参謀秋山真之ゆかりの地を訪れる本格クルーズ。

クルーズ船「銀河」は、1階がミラー張りの壁面と銀河を模した天井照明、2階は大きな窓が特徴的の開放的なレストランスペース。3Fからは、オーシャンビューが楽しめる。出発日は、9月19日、9月24日、10月6日。旅行代金は大人1人1万2800円。申込は瀬戸内海汽船（0882・253・1212）。集合場所は、大和ミュージアム海側「大和波止場」クルーズ船「銀河」。

瀬戸内海パワースポットクルーズ

瀬戸内海にあるパワースポットを巡るテーマクルーズ。大山祇神社の巨大クスノキ、日本有数のパワースポットとして挙げられる宮島に向かい、運気上昇を祈願する。

大山祇神社は源氏や平氏をはじめ多くの武将が武具を奉納。国宝や重要文化財の指定をうけた日本の甲冑の約4割がある。国宝8点、国の重要文化財76点（2012年現在）。2010年に再建された総門は、高さ12mの総ヒノキ作り。源義経が壇ノ浦の戦いで着ていたとされる鎧や、「瀬戸内のジャンヌ・ダルク」と呼ばれる伝説の「鶴姫」が着用したとされる、日本に現存する唯一の女性用胴丸（重要文化財）は必見。

嚴島神社は、1400年の歴史をもち、全国に約500社ある嚴島神社の総本社。嚴島（宮島）は「安芸の宮島」とも呼ばれ仙台の松島、丹後の天橋立と並ぶ日本三景のひとつ。平清盛が仁安2年（1167年）に寝殿造の社殿を造営したと伝えられる。境内のほとんどの建造物が国宝・重要文化財に指定されている。出発日は、7月20日、9月14日。旅行代金は大人1人18500円、小人1人14500円。料金には、乗船代、昼食代、大山祇神社宝物館入館券が含まれる。申込は石崎汽船（0897・95・0128）。

呉港のイメージ

大山祇神社

新ゴールデンルート 京都～広島～松山

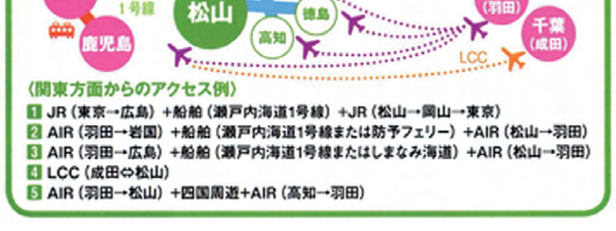
新ゴールデンルート誕生

昨年11月のVISIT JAPANトラベルマート2013のファムトリップ9コースの中で、京都、広島、松山コースを「新ゴールデンルート」として、観光庁から海外メディアや海外の旅行業者などに紹介。訪日旅行商品造成が提案された。観光庁では、訪日外国人旅行者2000万人を目指すため、リピーター増加を念頭に入れながら、広域な連携を含む魅力的な地方の観光ルート構築を図っている。新ゴールデンルートのポイントは、広島や松山では、着地メニューが多く、個人型旅行としても提案できること。11月のファムトリップには、オーストラリアやシンガポール、イギリス、タイ、中国、韓国など11カ国の訪日旅行取扱会社の責任者が参加。「見どころが多い」「自然が豊富」「商品化したい」などの意見が多く寄せられている。

新ゴールデンルートには、京都の歴史や、広島の平和観光、松山の城や温泉があり、広島と瀬戸内の他島美を観賞できる海上観光ルートの「瀬戸内海道1号線」の船旅が含まれる。3都市とも航空機やJR、高速道路のインフラも整備されており、回遊性も高くなっている。

フリーマガジン「るるぶ特別編集」

松山市では、フリーマガジンの「るるぶ特別編集」を発行。首都圏版と関西版の2バージョンを発行。使いやすいように首都圏版は、航空機（LCC利用含む）の情報を充実。関西版は、JRと瀬戸内海道1号線利用を中心に編集。紙面は、石手寺特集を前面に押し出した内容となっている。



問い合わせ先
松山市産業経済部観光・国際交流課
〒790-8571 愛媛県松山市二番町四丁目7-2
TEL089-948-6558　FAX089-943-9001
http://www.city.matsuyama.ehime.jp/kanko/

おもてなし日本一のまち松山 PR映像公開

「おもてなし日本一のまち松山」に向けた機運の醸成と、おもてなしの取り組みを全市民に広げていくため、市民約3000人が参加し実施した、全国最大規模のおもてなしイベントと合わせ、同市のおもてなし機運の高まりと3つの節目（瀬戸内海国立公園指定80周年・道後温泉本館改築120周年・四国八十八ヶ所霊場開創1200年）をPRするため制作した「おもてなし日本一のまち松山」PR映像 with 松山おもてなし大使（AKB48）の公開が始まった。映像には、松山おもてなし大使のAKB48の菊地さんと名取さんが、坊ちゃん列車に乗車し、松山市の中心部の一番町や堀之内などを走る様子や沿道の市民パフォーマーを収録。道後温泉商店街では、人力車に乗ったAKB48の二人や道後温泉本館前で行われた記念写真を撮影する様子が映し出される。「おもてなし日本一のまち松山 facebook」のフェイスブックページやユーチューブで動画を鑑賞できる。